

第4回まちづくり市民協議会会議録

日時：令和3年3月16日（火）18時30分～

会場：光市役所3階 大会議室1・2・3階

出席者 委員 23名（欠席 14名）
事務局 6名

1 会長あいさつ

まちづくり市民協議会の出席率は高く、皆さんに感謝する。

1月に予定していた会議は、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期となり、本日が本年最初の会議となる。

2021年の幕開けは、元旦の各地区のイベントが中止となり、初詣が分散参拝となるなど、これまでにない寂しいものとなったが、ウィズコロナの時代では、仕方ないものと感じている。

2020年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症にはじまり、これまでの常識が通用しない新たな時代の始まりを予感させる1年であった。

自由な外出が制限されるなど、今後も、同様の状況が続くとみられる。委員の皆さんも多く不安やストレスを感じながら生活を送られていると思われる。

昨年、光市では10大ニュースを発表した。主だったものは新型コロナウイルス感染に関係するものが目立つが、その中に平成23年にオープンした「里の厨」のレジ通過者が、3月28日に200万突破したという話題は、本市の農業振興拠点として、地産地消の推進とともに、農業生産者の商品充実に向けた市民の努力の賜物と思われる。

また、周南地域の産業活性化に向けた工業用水の供給が、7月22日に開始され、島田川の豊かな水が、本市から提供されるなどの明るい話題があった。

新しい年を迎え、いよいよ新たな総合計画を形にしていく年になった。だれもが安心して日々充実して過ごせるまちづくりを目指して、互いに知恵を出していくために前向きなご意見、ご提言をお願いします。

2 議題

ワークショップ

【テーマ】光市が目指すまちの姿とは（まとめ）～未来の我がまちをデザインしよう～
※前回のワークショップで整理した内容をもとに、これから目指すべきまちの姿についてまとめるワークショップを実施

3 その他

○ 事務局から今後の予定等について連絡

- ・ 次回開催は4月21日（水）18時30分から予定している
- ・ 次回は、次期総合計画の策定に向けた説明を行う。

終了 20時05分